

2025

学校案内



茨城県立つくば看護専門学校

Ibaraki Prefectural Tsukuba School of Nursing

学校の沿革

昭和62年	県議会において、茨城県の看護師確保対策として特に県南・県西地域の看護師不足を解消し、県民の医療の向上を図るために、つくば市天久保に3年課程の看護学校を設立することが決定された。
昭和63年 4月 1日	学校開設準備室を設置する。
平成元年 2月 2日	厚生省から看護婦養成所として指定される。
平成元年 4月 1日	開校
平成元年 4月14日	第1回入学式 53名入学する。
平成元年 5月24日	開校式
平成10年10月	在宅看護論実習室を増設する。
平成14年 4月 1日	専修学校となる。
平成15年 4月 1日	1学年定員が50名から40名となる。
令和7年 3月31日	第34回生が卒業し、卒業生総数1436名となる。

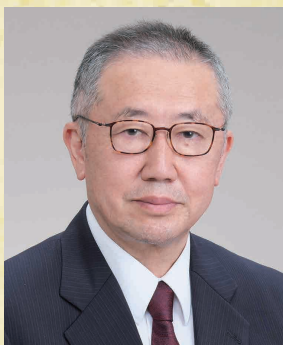
教育理念

看護職として必要な基礎的能力を養い、地域・社会に貢献できる質の高い看護師を育成します。
本校では、人々に深い関心を寄せ、誠実で柔軟な対応ができる豊かな人間性を育むことを重視します。
この人間性を基盤に、対象や地域・社会の変化に合わせて看護を創造し、実践できる人材の育成を目指します。

教育目標

1. 人とかかわりを通して自己を見つめ、相手を尊重して人間関係を形成する能力を養う。
2. 看護職としての責務を自覚し、対象の立場に立って倫理に基づく看護を実践する基礎的能力を養う。
3. 科学的根拠に基づいた看護の実践に必要な臨床判断を行うための基礎的能力を養う。
4. 健康の保持・増進、疾病の予防および健康の回復にかかわる看護を、健康の状態やその変化に応じて実践する基礎的能力を養う。
5. 保健・医療・福祉システムにおける看護職および他職種の役割を理解し、多職種と連携・協働しながら多様な場で生活する人々へ看護を提供する基礎的能力を養う。
6. 看護の質の向上を図るために、探究心を持って主体的に学び続ける能力を養う。

入学を希望する方々へ



茨城県立つくば看護専門学校
し ま や す お
学校長 志 真 泰 夫

看護師を目指す皆さん!!

いま私たちの社会は、予想を超える速さで少子高齢化と人口減少が進む「超高齢社会」になっています。超高齢社会では医療・介護・福祉などの必要性が益々増加します。

医療現場では看護師のみならず多くの専門職を必要としています。特に看護師は、病気や障がいを持つ人達やそのご家族の不安や苦悩を深く理解し、医療チームのなかで中心的な役割を果たします。

今、看護職の教育は、どちらかというと大学への志向が高いかもしれません。しかし、つくば看護専門学校のように3年制の看護専門学校は、小規模ですが、ひとり一人の個性を生かして育成できる強みもあります。本校は担任制をとりながら、学生のニーズを受け止め、学生の意欲を引き出すようにサポートしています。そして多くの人たちから「あのような看護師さんになりたい」と目標となる「人財」を育てることが、教職員の願いです。

本校の教育理念は「看護職として必要な基礎的能力を養い、社会に貢献できる質の高い看護師を育成する」としています。看護師として、看護技術だけでなく、人々に深い関心を寄せ、誠実で柔軟な対応ができる豊かな人間性を育むことを大切にしています。そして、この人間性を基盤に、個人や社会の変化に合わせて創造的に看護を実践できる人財を育成します。

いま、生成AIをはじめ急速なデジタル化が進んでおり、医療現場も新たな時代の変化に対応する必要に迫られています。本校では質の高い看護師を養成するために、筑波大学をはじめ様々な教育・研究機関のすぐれた講師の先生方、筑波メディカルセンター病院をはじめ第一線で医療を担っている医師、看護師などの専門職の方々が教育に携わっています。そして、看護師となる最初の関門である国家試験の全員合格を目指して、教職員一同は努力を積み重ねています。

看護師は専門職であり、プロフェSSIONALとして自ら成長してゆくことのできる素晴らしい職業です。ぜひ、質の高い看護教育を受けられる本校で学び、茨城県の様々な分野と地域で看護を必要としている人々のために、専門性の高い看護師を目指しましょう。

課程・修業年限・入学定員及び総定員

課 程	修業年限	入学定員	総定員
3年（全日制）	3年	40名	120名

カリキュラム（令和7年度）

分 野	基 礎	専門基礎	専 門	合 計
単 位 数	14	24	70	108
時 間 数	350	600	2010	2960

卒業時に取得できる資格

- 1 看護師国家試験の受験資格
- 2 保健師、助産師養成所の受験資格
- 3 専門士の称号 ※卒業後、大学への編入ができます。

学費等（令和8年度の予定）

	1年次	2年次	3年次
1 入学料……………	5,650円		
2 授業料（2回にわけて納入）……	178,800円	178,800円	178,800円
3 教科書・参考書代等……………	130,000円	100,000円	70,000円
4 教材費……………	36,000円	36,000円	36,000円
5 図書維持費……………	7,000円	7,000円	7,000円
6 ユニフォーム代……………	40,000円	20,000円	10,000円
7 その他……………	90,000円	40,000円	154,000円
合計	487,450円	381,800円	455,800円

※令和8年度から電子教科書を導入しますので、入学までにタブレット型端末等（iPad推奨）を購入する必要があります。

実習施設

病院……………筑波大学附属病院、筑波メディカルセンター病院、いちほら病院
その他の施設……………訪問看護ステーション、老人ホーム、保育所、保健センターなど

修学資金等制度

茨城県看護師等修学資金制度（月額32,000円）……定員枠と就職施設の制約があります。
茨城県奨学生（月額36,000円）……………定員枠があります。
日本学生支援機構奨学制度（月額20,000円～）

学生寮（女子のみ）

収容人員……………約100名利用可
寮費……………月額8,000円＋寮自治会費（R7は2,000円程度、変更あり）
＋エアコン代実費
形態……………1人部屋
学生寮内常備品……………冷蔵庫（各部屋）、ベッド、本棚、椅子、洋服ダンス等を設置
*詳細に関しては、お問い合わせください。

※令和7年度

1年

物理学	単位 時間 1 25	解剖生理学Ⅰ	単位 時間 1 25	看護学概論	単位 時間 1 25
心理学	1 25	解剖生理学Ⅱ	1 25	基礎看護技術Ⅰ	1 25
人間関係論	1 25	解剖生理学Ⅲ	1 25	基礎看護技術Ⅱ	1 25
情報科学	1 25	解剖生理学Ⅳ	1 25	基礎看護技術Ⅲ	1 25
文学と文章表現法	1 25	解剖生理学Ⅴ	1 25	基礎看護技術Ⅳ	1 25
社会学	1 25	生化学	1 25	基礎看護技術Ⅴ	1 25
人間発達学	1 25	微生物学	1 25	基礎看護技術Ⅵ	1 25
外国語(英語)Ⅰ	1 25	薬理学	1 25	基礎看護技術Ⅶ	1 25
保健体育Ⅰ	1 25	病理学	1 25	地域・在宅看護論Ⅰ	1 25
		保健医療論	1 25	成人看護学Ⅰ	1 25
		健康と社会・生活	1 25	老年看護学Ⅰ	1 25
				小児看護学Ⅰ	1 25
				母性看護学Ⅰ	1 25
				精神看護学Ⅰ	1 25

基礎看護学実習Ⅰ

基礎看護学実習Ⅱ

基礎看護学実習Ⅲ

臨地実習

2年

外国語(英語)Ⅱ	単位 時間 1 25	臨床看護総論	単位 時間 1 25	老年看護学Ⅱ	単位 時間 1 25
保健体育Ⅱ	1 25	臨床看護技術Ⅰ	1 25	老年看護学Ⅲ	1 25
栄養学	1 25	臨床看護技術Ⅱ	1 25	小児看護学Ⅱ	1 25
疾病論Ⅰ	1 25	臨床看護技術Ⅲ	1 25	小児看護学Ⅲ	1 25
疾病論Ⅱ	1 25	地域・在宅看護論Ⅱ	1 25	母性看護学Ⅱ	1 25
疾病論Ⅲ	1 25	地域・在宅看護論Ⅲ	1 25	母性看護学Ⅲ	1 25
疾病論Ⅳ	1 25	地域・在宅看護論Ⅳ	1 25	母性看護学Ⅳ	1 25
疾病論Ⅴ	1 25	成人看護学Ⅱ	1 25	精神看護学Ⅱ	1 25
疾病論Ⅵ	1 25	成人看護学Ⅲ	1 25	精神看護学Ⅲ	1 25
公衆衛生学	1 25	成人看護学Ⅳ	1 25	精神看護学Ⅳ	1 25
社会保障と社会福祉Ⅰ	1 25	成人看護学Ⅴ	1 25	看護の統合と実践Ⅰ	1 25

基礎看護学実習Ⅳ

成人看護学実習Ⅰ

地域・在宅看護論実習Ⅰ

小児看護学実習Ⅰ



教育研修



宣誓式



新入生歓迎会



体育

CURRICULUM

3年

倫理学	単位 時間 1 25	病態生理学	単位 時間 1 25	地域・在宅看護論Ⅴ	単位 時間 1 25	小児看護学Ⅳ	単位 時間 1 25
教育学	1 25	疾病論Ⅶ	1 25	地域・在宅看護論Ⅵ	1 25	看護の統合と実践Ⅱ	1 25
保健体育Ⅲ	1 25	社会保障と社会福祉Ⅱ	1 25	成人看護学Ⅵ	1 25	看護の統合と実践Ⅲ	1 25
		看護をめぐる法と制度	1 25	老年看護学Ⅳ	1 25	看護の統合と実践Ⅳ	1 25

基礎分野	単位 時間 14 350
専門基礎分野	24 600
専門分野	70 2010
計	108 2960

成人看護学実習Ⅱ

精神看護学実習

地域・在宅看護論実習Ⅱ

小児看護学実習Ⅱ

老年看護学実習

地域・在宅看護論実習Ⅲ

母性看護学実習

看護の統合と実践実習



演習



授業



臨地実習



グループワーク

在校生からのメッセージ



2年生(36回生) F・Rさん

受験生の皆さん、こんにちは。本校では、講義や実習から看護師になるために必要な知識・技術・態度を学ぶことができます。

講義では、近隣の大学や病院から講師の先生方が来てくださります。解剖生理学や病理学などで身体の構造や機能、疾患について学ぶだけでなく、人間関係論や心理学で、人とのかかわり方についての考えを深めることで看護に必要な知識を幅広く身に付けます。グループワークが多く、メンバーとの情報共有が大切になってきます。

実習では、学生それぞれが一人の患者さんを受け持たせていただきます。講義で学んだことから患者さんの疾患や背景に合わせて必要な看護を考え、実践することで自分ならではの学びを得ることができます。また、その学びを全体討議でクラスメイトと共有することで、さらに広い視野での学びを得ることができます。私は患者さんとのかかわり方や記録の書き方について悩むことがありましたが、先生方や病棟の指導者さんがやさしく教えてくださったため、安心して実習を行うことができました。

受験勉強をする中で、不安な気持ちになることも多いと思いますが、その気持ちも看護では相手の気持ちを理解できるための強みになります。看護師になりたい、誰かのためになることをしたいという気持ちがあれば、ぜひ私たちと一緒に看護師を目指してみませんか？皆さんのご入学を心からお待ちしています。

3年生(35回生) G・Mさん

受験生の皆さん、こんにちは。私が茨城県立つくば看護専門学校に入学してから3年目になりました。学校では、3年間で多くのグループワークを行います。グループワークを通して、自分では気づかなかった様々な意見を知り、視野を広げることができました。その中で、チームワークを高める大切さや人と関わる上でのマナーも学ぶことができ、人間としても成長できました。また、実習では患者さんに必要な看護を考え提供していきます。患者さんの回復する姿や笑顔、「ありがとう」と温かい言葉をいただいた時はやりがいや達成感を感じることが出来ました。患者さんの看護で悩むこともありますが、その時には教員や実習担当の看護師さんが親身に相談に乗ってくださり、患者さんとの関わり方や個性のある援助について助言をいただながら行うことができます。そのため、看護の知識や考え方を深め、看護観を築いていくことができると感じています。

看護師という同じ夢を持つ仲間として一緒にがんばりましょう。皆さんの入学を心からお待ちしています。

卒業生からのメッセージ

卒業生(令和6年度) H・Nさん

受験生の皆さん、こんにちは。本校では、学生同士の繋がりが強く、個々の特性に合わせた手厚い指導を受けることができます。また、卒業生が多く就職する病院で実習するため、就職のイメージがしやすく、恵まれた環境で学校生活を送ることができます。

講義では講師の丁寧な説明やグループワークにより理解を深めることができ、演習では事前学習やロールプレイを基に一つひとつ手順を確認しながら看護技術の定着を図ることができます。実習では、実際の医療現場で患者さんと接することで、教科書だけでは学べない多くのことを学ぶことができます。受け持ち患者さんの全体像を理解するためには、疾患や治療経過だけでなく、その人の生活背景や家族関係など多角的視点を持ってアセスメントしなければならないため難しかったです。しかし、指導者さんや先生が親身に寄り添ってくださり、アドバイスを受けながらより充実した実習にすることができました。

3年間で、たくさんの試験やレポート、実習、人間関係など様々な困難に直面することがあると思います。ですが、同じ目標を持つ仲間とともに歩む時間は人生において重要な財産となることでしょう。皆さんのご入学を心からお待ちしております。

学校内施設紹介



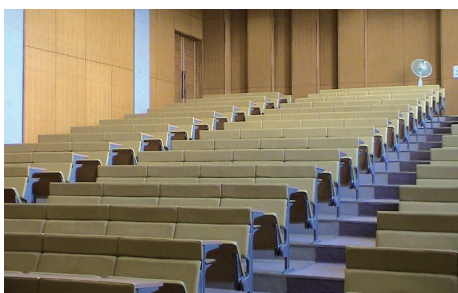
実習室



教室



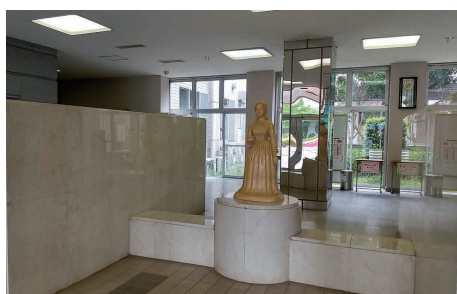
図書室



視聴覚室



体育館



玄関



学生ホール



学生寮全景



学生寮

案内図



交通

常磐線：土浦駅下車／駅前西口バスターミナルから筑波大学中央行き又は石下駅行きで筑波メディカルセンター前下車（所要時間約30分）、徒歩3分
 常磐線：ひたち野うしく駅下車／バスターミナルから筑波大学中央行きで筑波メディカルセンター前下車（所要時間約30分）、徒歩3分
 つくばエクスプレス：つくば駅A4出口（駅前広場）より筑波大学中央行き又は筑波大学病院行きで、筑波メディカルセンター前下車（所要時間約5分）、徒歩3分

環境

- 筑波研究学園都市の松見公園側に校舎、体育館及び学生寮があります。美しい自然の中の落ち着いた環境です。
- 実習病院である筑波メディカルセンター病院が隣接しています。また、徒歩500mの所に筑波大学附属病院があります。
- 松見公園から遊歩道が赤塚公園までつづき、スポーツ施設等があり、近くの文化施設では、映画やコンサート等も楽しみ、充実した学生生活が送れます。

茨城県立つくば看護専門学校

〒305-0005 茨城県つくば市天久保1丁目1番地の2
 TEL.029 (852) 3515 (代) FAX.029 (856) 2145
 ホームページ <https://ns-tsukuba.sakura.ne.jp/>